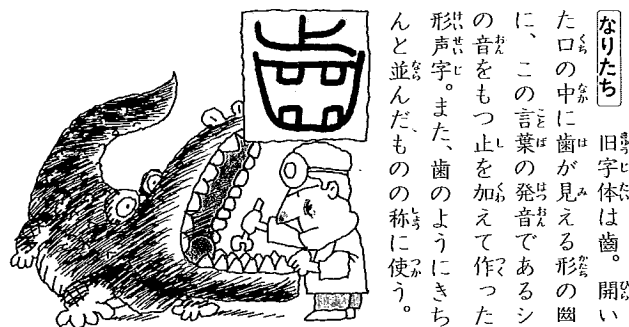


歯

おん シ

〔3年〕

12画
ト 止 止 歯 歯 歯 歯 歯



なりたち 旧字体は齒。開いた口の中に歯が見える形の齒に、この言葉の発音であるシの音をもつ止を加えて作った形声字。また、歯のようにきちんと並んだものの称に使う。

いみじゆく

▼は。歯石：歯の表面についてかたまつた石灰分。

歯科：歯の病気をなおす医学。乳歯：生後六か月ごろから生えはじめ、十歳ごろに永久歯と抜けかわる歯。

▼歯のようなもの。歯車：車のふちに歯のような形を刻んで、そのかみあわせて動力を伝える機械。

▼歯のようないいこと。さんこう 歯が立たないIIかたくてもかめないことから、相手にどうていかなわな

歳

おん サイ・セイ

歳

おん サイ・セイ

13画
一 ト 止 止 止 止 止 止 止 止 止 止 止 止



なりたち 旧字体は歲。歩と成(ま)の会意字。十二に分けられ十二支で名づけられた天界を年ごとに移動して十二年で一周する木星を表した字。歳星(子・丑)・寅(三)と年ごとに移動するので「し」の意味に用いられる。「年齢」。

いみじゆく

▼とし。歳月：としつき。年月。用例 歳月人を待たず。(としつきは人間の都合に関係なくどんどん過ぎ去って行く。)

▼年齢。当歳：1 零歳。生まれたその年。2 とし。万歳：1 一万歳。そのように長生きすること。2 めてたいこと。お祝いの言葉。3 もうどうしようもないこと。お手上げ。

▼あかしを立てる。あかし。証明：あることが事実であることを明らかにすること。実証：確かな事実に基づいて証明すること。証拠：証明する時のよりどころ。証書：事実を証明する書類。例 卒業証書

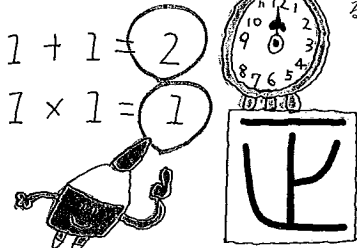
正

おん セイ・シヨウ

〔1年〕

5画
一 一 下 正 正

なりたち 足の裏の形をかたどった止と一との会意字。足が停止線に「ただしく」立っていることを表した字。「ただしい」こと。転じて、「ただす」と。また、「まさ」という使い方をする。



いみじゆく

▼ただし。正義：正しい、道理にかなったこと。

▼まさ。正直：嘘(ウソ)いつわりのないこと。用例 三度目の正直。公正：公平で正しいこと。

訂正：間違いを正すこと。改正：不都合な所を改めて、正すこと。例 規則改正。正誤：誤りを正すこと。例 正誤表

▼まさ。ちようど。正午：昼の十二時ちようど。正反対：まさに逆であること。用例 正反対な性格の兄弟。

▼よみかた。正統：血筋や思想が本来のものである直接受けついでいること。例 正統派。

正常・正副・正夢・不正

証

おん シヨウ

〔5年〕

12画
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

なりたち 言と正との会意形声字。正しい物事を正しいと言つて「あかし」を立てることを表した字。「正しい」と言うこと。「あかしを立てる」こと。

